



第46回

防火ポスター展

湖南防火保安協会会長表彰



吉身小学校 竹内 優奈 さん



治田小学校 森澤 陽樹 さん

第46回防火ポスター展の開催

湖南広域消防局が平成30年春の火災予防運動行事の一環として、子どもの火遊び防止と地域住民の皆さまの防火意識の高揚を図るため、管内の39小学校及び県立聾話学校の5年生の児童から、防火ポスターを募集され、3375点の応募があり、厳正な審査の結果、湖南防火保安協会会長表彰として、金賞2点、銀賞4点、銅賞6点が選ばれました。

入賞おめでとうございます。

区分	金賞	銀賞	銅賞
学校名	治田小学校	吉身小学校	野洲小学校
氏名	森澤 陽樹	竹内 優奈	野村 真央
	矢倉小学校	守山小学校	吉身小学校
	益田 彩音	藤内 秋里	村中 亮介
	金勝小学校	大宝小学校	守山小学校
	千代 梨央奈	勝川 心花	森 心花
	守山小学校	治田小学校	大宝小学校
	楠 晃太郎	池上 将史	勝川 譲
	小津小学校	野洲小学校	野村 真央
	古池 遙風	野村 真央	野村 真央

防火ポスター展では、入選作品以上の247点が展示されます。

● 展示会場

イオンモール草津【2階イオンホール】

● 展示期間

3月6日(火)から

3月12日(月)まで

防災講演会



防災講演会

「記者から見た災害事情」

毎日放送アナウンサー

千葉 猛氏

平成29年11月29日（水）草津市内のホテルで防災講演会を開催しました。

講師の千葉 猛さんは、1995年（平成7年）1月17日の早朝に発生した「阪神・淡路大震災」の当日から神戸市役所災害対策本部などからラジオレポートを実施され、その後、ラジオ番組「ネットワーク1・17」などで震災関連の取材とレポートに従事され、更に2011年（平成23年）3月11日に発生した「東日本大震災」では、翌日から被災地に入られ取材と現場からの中継レポートに従事され、その後、報道記者として全国各地で発生した自然災害の現場へ駆け付けられ取材を通じて得られた災害事情を基に、貴重な講演をお聞かせいただきました。

「正常性バイアス」を打ち破る

阪神・淡路大震災が発生して22年が経過しますが、この後に発生した東日本大震災、熊本大震災や台風、ゲリラ豪雨などと言った自然災害や火事など、自分にとって何らかの被害が予想される状況下にあっても、それを正常な日常生活の延長線上の出来事として捉えてしまう、都合の悪い情報を無視したり、「今は大丈夫・今回は大丈夫・まだ大丈夫」などと過小評価するなどして、逃げ遅れの原因となる要素・人間の特性を打ち破ることが大事であると力説されました。

【災間社会の課題】

過去の大震災から私たちに突き付けられた、次の災害までの「災間」をどのようにして生きるのかである。①「うまく危険に対応しようと思つたら、いつかこういうことが起こるかもしれない」と心のどこかで思っていること。②「我が身を守る周到さ、家が壊れない、家具が倒れない」ように前もって家を丈夫にすること。③「ケース・バイ・ケースの臨機性、ぐらつときたら机の下へ、ぐらつときたら火の始末、震度6までだったら何とか体が動くことができますが、震度7では？状況によって取るべき人間の行動は違います。いつものワンパターンで丸暗記した行動を覚えておくと、それが命取りになるので、臨機応変な行動を取る」こと。④「災害に遭遇した時は、独り立ちをしながら地域の皆さんと連携しながら助け合う」ことが重要である。

【広域避難場所】

居住地の広域避難場所はご存じでしょうか？自宅からの安全な経路を確認されましたか？避難場所に避難出来たら全てが安心な訳ではありません。学校の体育館などの施設に数百人規模で被災者が駆け込むことによつて、プライバシーのない生活が余儀なくされる。食べ物は何とかなるが、体育館のトイレ問題が深刻で、足腰が悪い人には和式は負担である。休息場所や睡眠等で共同生活に慣れない子どもらとグラウンドにテントを張つての生活が見られ避難所からの悲痛な叫びがあります。

【先進的な防災へ取り組む組織の紹介】

①防災女子

社会で必要とされている身近な防災を女性ならではのアイデアを持ち寄つて実現させようと女子学生が集まり、防災ユニット「防災女子」を立ち上げられた。「非常食で女子会」ローリングストック作戦（缶詰やレトルト食品など非常食として役立つ食品を日常の食卓で活用し、無くなつたら買い足して常に備蓄を保つ方法）など、女子ならではの新鮮なアイデアで防災・減災の知識や情報を発信している。

②京都府災害派遣福祉チーム（京都DW AT）

災害時の避難所において、避難生活を送る上で想定される要配慮者（高齢者・障害者・乳幼児等）の体調や心身状況の悪化などの二次災害を防ぐ福祉専門職で構成されたチームで、災害時には避難所

で福祉的な目線で現地のニーズに応じた支援活動を行っている。

③和歌山市片男波自治会

当自治会は、自力での避難が難しい人の住所や連絡先を記載した「避難行動要支援者名簿」を、災害対策基本法で義務化される前から「災害助け合い登録書」の名称で自治会独自に作成されたり、運動会に防災をテーマにした競技を取り入れ、いざという時に円滑に助け合えるよう、地域の繋がりを深められ、「向こう三軒両隣りと仲良くすることが大事、防災は地震だけでなく、全ての災害に対する活動」です。お互い「飽きず・忘れず・疲れず」の精神で楽しく行っている。

千葉 猛さんは、阪神・淡路大震災での取材を始めとして、東日本大震災では、お母さんが被災者となられ、その後、被災することの重みを知った千葉さんは、各地で発生した大震災などの教訓を伝え、その経験を活かしての防災・復興支援を精力的に行つておられます。災害が起こるたびに、誰もが考えます、防災の大切さとこれから自分が組織がするべきことは一体何なのかを、そして心を落ち着けて復興への長い道のりを踏み出します。

当協会は、草津市・守山市・栗東市・野洲市並びに湖南広域消防局との連携をより緊密かつ強固なものとして、地域と一体化した組織として今後も各種の防火・防災事業を通じて取り組んでまいります。

なお、講演会に約120名の皆さまに聴講をいただきました。

平成30年防火標語が決定

【最優秀作品】

消えたかな？確認一瞬 火事一生

株式会社プラス・カーサ 藤島 直史 様

藤島さんは、防火管理者として日頃から防火に関する「確認」を徹底されており、その思いを込めて応募されました。

【優秀作品】

消えたかな その目で確認 もう一度

旭化成株式会社守山製造所 古田 哲 寛 様

火の用心 一人ひとりが 責任者

ダイキン工業株式会社滋賀製作所 福本 和也 様

広めよう あなたが主役 防火の輪

株式会社村田製作所野洲事業所 小牧 正幸 様

火災なし 職場のみんなが 責任者

積水化学工業株式会社滋賀栗東工場 浅野 良治 様

会員事業所の皆さまから防火標語を平成29年8月7日から9月29日までの間、募集いたしましたところ204作品の応募をいただきました。昨年の12月5日に防火標語選考委員会を開催し、厳正なる審査の結果、最優秀作品1点、優秀作品4点が選考され、昨年の12月15日に正副会長に報告され決定されました。入賞されました5名の方おめでとうございました。なお、最優秀作品は、今年の防火標語として一年間協会事業、年度カレンダー、会報を始め火災予防啓発物品に記載して活用させていただきます。

防火研修会

大規模空間での防災シナリオや消防指令情報センターを視察

去る2月8日（木）に会員事業所の防火防災の視野拡大と参加者相互の情報交換と防火思想等の推進を図る目的で、大阪市西区の「京セラドーム大阪」、「大阪市消防局指令情報センター」と大阪市北区の「独立行政法人大阪造幣局」へ研修に伺いました。

京セラドーム大阪では、大規模空間での防災シナリオ、3万人以上の観客を安全確実に避難誘導できる防火管理体制などを研修し、大阪市消防局指令情報センターでは、大型マルチスクリーンに集約された各種情報をリアルタイムに表示され、市民からの一八九番通報対応や消防・救急隊への指令管制状況などを視察し、大阪造幣局で、現在6種



京セラドーム大阪での研修

類の貨幣が製造され、これらの製造工場を見学しました。

普通救命講習会

大切な命を守るために

去る2月14日（水）～16日（金）の3日間、湖南広域消防局救命救急課の協力を得て開催しました。事業所での労働災害事故や急病人等が発生した際に医療機関へ搬送されるまでの応急処置についての講習会を湖南広域消防局北消防署の研修室で開催し、72名の方が受講されました。

講習内容は、出血時の止血方法、骨折時の固定方法、人工呼吸、胸骨圧迫、AEDの取扱いの講義と実技を受講いただき、皆さんに修了証を交付させていただきました。



心肺蘇生法の実技研修

支部活動だより

街頭広報で火の用心を

訴えました

平成29年11月9日（木）秋の火災予防運動の一環としてJ.R南草津駅、草津駅、栗東駅、守山駅、野洲市内の大規模店舗などで各市の女性消防団員さんの協力をいただき役員事業所の皆さんと合同で市民の皆さまに防火啓発物品を配布しながら火の用心を訴えました。



JR草津駅で広報(南支部)



野洲市内の大型店舗で広報(北支部)

消防と警察が「丸」となつて

歳末特別合同出動式

平成29年12月1日（金）から湖南広域消防局が実施されている年末年始火災予防運動及び草津・守山警察署が実施されている歳末特別警戒に伴う合同の出動式が湖南広域消防局西消防署と守山警察署でそれぞれ実施されました。

西消防署に加藤南支部長が、守山警察署に中西会長、北中北支部長らが出席され署員らに激励を行いました。



西消防署での合同出動式



守山警察署での合同出動式

消防団年末夜警出動式

草津市・守山市・栗東市・野洲市の消防団が、年末の火の用心を市民の皆さまに訴えるため又、団員の士気高揚を図るため、年末夜警の出動式を実施され、加藤南支部長（草津市）川嶋北支部副支部長（守山市）宇野南支部副支部長（栗東市）北中北支部長（野洲市）が出席され団員の皆さんに激励を行いました。



草津市消防団(西消防署)



栗東市消防団

消防出初式

去る、1月7日（日）に新春を飾る消防出初式が各市一斉に挙行されました。中西会長・川嶋北支部副支部長（守山市）加藤南支部長（草津市）田中南支部副支部長（栗東市）北中北支部長（野洲市）がそれぞれの式典会場に列席され、参加者の皆さまと、この一年間の防火防災意識の高揚と安全で住みよい街づくりを祈念されました。



守山市消防団(守山市民ホール)



野洲市消防団(野洲市総合体育館)

平成30年度 各種試験・講習会のお知らせ

□危険物取扱者試験

試験日	試験種類	試験会場・開始時刻	受験願書受付期間
5月下旬～6月上旬(日)	全種全類	滋賀県立大学 午後2時	※試験日程及び受験願書受付期間の詳細は、県立大学との調整が整い次第、後日滋賀県支部のホームページで掲載されます。なお、お問い合わせは、滋賀県支部までお願いします。 http://www.shoubo-shiken.or.jp
8月上旬(日)	全種全類	滋賀県立大学 午後2時	
10月上旬～下旬(日)	全種全類	滋賀県立大学 午後2時	
12月下旬(日)	全種全類	滋賀県立大学 午後2時	
H31年3月上旬(日)	全種全類	滋賀県立大学 午後2時	

□消防設備士試験

試験日	試験種類	試験会場・開始時刻
6月下旬(日)	全種全類	滋賀県立大学 午後2時
12月上旬(日)	全種全類	滋賀県立大学 午後2時

▶お問い合わせ先：(一財)消防試験研究センター滋賀県支部 電話 077-525-2977

□危険物取扱者試験予備講習会及び直前対策講習会 (対象：乙種4類受験者)

	予備講習会	直前対策講習会
日時・場所	①5月19日(土) 9:00～16:00 北消防署 ②7月21日(土) 9:00～16:00 東消防署	①5月26日(土) 9:00～12:00 北消防署 ②7月28日(土) 9:00～12:00 東消防署
受付	①4月23日(月)～ ②6月18日(月)～ 各消防署又は湖南防火保安協会事務局	
受講料	会員 5,000円 一般 6,500円	会員 3,000円 一般 3,500円
定員	各100名	

▶お問い合わせ先：湖南防火保安協会 電話 077-552-3000

□危険物取扱者保安講習【前期の法定講習予定日】

(1) 給油取扱所の危険物取扱者を対象とした講習会

講習日	講習時間	講習会場	所在地
7月19日(木)	9:30～12:30	湖南広域消防局北消防署	守山市石田町377-1

(2) 給油取扱所以外の危険物取扱者を対象とした講習会

講習日	講習時間	講習会場	所在地
7月18日(水)	13:30～16:30	湖南広域消防局北消防署 TEL 077-584-2119	守山市石田町377-1
7月19日(木)			
7月20日(金)			

【受付期間 6月14日(木)～6月21日(木)】

▶お問い合わせ先：(一社)滋賀県防火保安協会連合会 電話 077-521-3921

□消防設備士法定講習【前期の法定講習予定日】

講習日	講習区分	講習時間	講習会場	所在地
9月3日(月)	消火設備	9:30～16:45	湖南広域消防局北消防署 TEL 077-584-2119	守山市石田町377-1
9月5日(水)	警報設備			
9月6日(木)	警報設備			
9月7日(金)	避難設備・消火器			

【受付期間 8月17日(金)～8月24日(金)】

▶お問い合わせ先：(一社)滋賀県防火保安協会連合会 電話 077-521-3921

【お知らせ】 湖南防火保安協会会員の皆さまへ

ご家庭に設置された住宅用火災警報器

の維持管理は大丈夫ですか？

平成18年より住宅用火災警報器（以下「住警器」といいます。）の設置が火災予防条例で義務付けられ、多くのご家庭に住警器が設置されています。

住警器の設置は、住宅防火対策の「切り札」で、実際に、設置義務化から10年、多くの奏功事例が報告され、一定の効果が確認されています。

しかし、住警器の多くは設置から10年が経過すると、電池切れや内部の電子部品の劣化等により火災時に警報が鳴らなくなる恐れがあります。

火災時に住警器が適正に作動するよう、定期的な作動確認等を行い適切な維持管理をお願いします。

※湖南広域消防局では、電池切れとなった住警器で、設置から10年以上が経過しているものは、経年等により本体内部の機器（電子部品）が劣化していることが考えられることから、適切な作動を確保するために本体の交換を推奨しています。

放火火災を予防しましょう！

湖南消防管内における昨年の火災71件中、放火（疑い含む）によるものが5件（内、事業所1件）発生しており、火災原因の第3位となっています。事業所の人目につかない死角（トイレ、バックヤードなど）となる場所や、深夜の時間帯に屋外に放置された燃えやすい物に放火される恐れがありますので、放火火災予防のために、事業所の関係者は以下の対策に努めてください。

- 燃えやすい物を建物の屋外、屋内外の階段等に置かない。
- 監視カメラにより死角を解消する。
- 従業員、警備員による定期的な巡回、敷地内・建物内への侵入防止措置を実施する。

☆詳しい認定要件並びに申請から交付までの手続きについてのお問い合わせは、お近くの消防署又は救命救急課へ
 ☎ 55219922

- 認定の要件**
- ① AEDを常時設置しており、適切な維持管理ができていないこと。
 - ② 営業時間又は公開時間中に、速やかにAEDを提示できること。
 - ③ 従業員に普通救命講習等の受講者がおられること。

認定の要件

湖南広域消防局では、AED（自動体外式除細動器）の持ち出しや救護に協力していただける事業所を「まちかど救急ステーション」として認定しています。まちなかで不慮の事故や急病によって、呼吸や心臓が停止する重篤な状態になった傷病者に対して、救急隊に引き継ぐまでの間、「まちかど救急ステーション」のAEDと普通救命講習会を受講した方の協力が得られるもので、ファーストレスポンス（最初の対応者）として少しでも早く、除細動（電気ショック）や心肺蘇生法など、的確な応急手当を行い、一人でも多くの命を救える体制構築を推進されているものです。



認定標章

まちかど救急ステーション 表示制度

（救急協力事業所）【消防局救命救急課】

制度の内容

湖南広域消防局では、AED（自動体外式除細動器）の持ち出しや救護に協力していただける事業所を「まちかど救急ステーション」として認定しています。

危険物取扱者・消防設備士のみなさんへ

あなたの免状は大丈夫ですか？

交付日から10年を過ぎた免状は更新（法定）が必要です。

※「消防法施行規則」第33条の5及び「危険物の規制に関する規則」第51条第2項に免状の記載事項は過去10年以内に撮影した写真とすると定められています。

問い合わせ先

一 般 財団法人 消防試験研究センター滋賀県支部

〒520-0806
 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 4階
 TEL 077-525-2977 FAX 077-521-7904



平成29年の火災統計から見る火災予防対策



当消防局管内における平成29年の火災件数は71件で、前年比22件の増加となりました。そのうち、事業所火災は、前年比11件増加の21件で前年の約2倍となっています。

火災原因では「電気機器」による火災が最も多く、特に、事業所では、設備の維持管理や機器の取扱い方法が適切でなかったために発生した、ヒューマンエラーによる火災が目立ちます。

ヒューマンエラーは、火災の原因につながるだけでなく、事業所で発生する災害全般に関わる問題であり、各事業所においても日頃から労災防止対策等の一環として、ヒューマンエラー防止に取り組まれていることと思いますが、年度末に向け、「春の火災予防運動」を一つの機会として、それぞれの作業環境や安全対策の状況を再点検いただきますようお願いいたします。

また、ここ近年、事業所からの災害発生時に通報が遅延する事例が、毎年のように起こっており、平成29年にも2件の事案が発生しました。これらは、事業所内の通報体制が関係部門等への連絡を優先していたことなどによるものです。消防法では火災を発見した者は遅滞なくこれを通報するよう義務付けています。火災等の災害時に、通報の遅延が発生しないよう連絡通報体制を再度確認ください。

災害の予防と被害軽減のため、次の取り組みの推進をお願いいたします。

- ・ 日常点検に安全の視点を加えましょう。
- ・ 災害発生時の通報、初期消火体制を確立しましょう。
- ・ 通報、消火訓練を定期的実施しましょう。

平成29年（28年）の火災及び事業所火災件数

	火災件数(件)	事業所火災(件)
平成29年	71	21
平成28年	49	10

平成29年（28年）の火災原因TOP3

平成29年	平成28年
電気機器(6件)	たばこ(5件)
たき火(6件)	放火(疑い)(5件)
放火(疑い)(5件)	天ぷら鍋の放置(5件)

平成29年事業所火災の主な原因

	用途	火災原因
3月	物販店舗	電気配線から出火した
6月	飲食店	ダクトに溜まった油脂に着火した
7月	工場	工場内の機器が爆発した ※通報が事案発生後から2時間後
11月	物販店舗	コンロの上に置いていた可燃物から出火した
11月	作業所	バーナーを使用の際に、付近の危険物から発生した蒸気へ着火した

湖南防火保安協会会員の皆様へお願い

●重大な消防法違反の是正を推進しています

近年、重大な消防法違反が原因で死者が多数発生する等の悲惨な火災が全国で相次いでいます。このことから、現在、我々消防は重大な消防法違反の覚知、早期是正に注力をしています。

重大な消防法違反の定義はありませんが、スプリンクラー設備、屋内消火栓設備、自動火災報知設備の未設置違反を特に危険度が高いものとしています。

このような重大な消防法違反是正の現場で特徴的なのは、ほとんどの関係者から「知らなかった」という言葉が聞かれることです。

●なぜ知らなかったのか？

消防用設備等の設置義務は用途、面積、収容人数等で決定します。具体的にいうと不特定多数の人が利用し、面積、収容人員が増加すれば危険度が増し、消防用設備等の設置義務が発生することとなります。

用途変更、増築等による面積の増加、収容人員の増加が消防用設備等の設置義務につながることを知らなかったために、違反状態となったケースが大多数を占めています。

●増築、棟の接続、用途変更の際には必ず消防へご相談ください

上記のとおり増築等が違反につながると記載しましたが、増築等自体が問題なのではなく、消防法違反につながる増築等を防ぐ必要があります。

建物の増築等の際に消防に事前相談をいただくことで、消防法違反の発生を防ぐことができます。事業所や社内で増築や改装等といった話が出た際には、消防法違反発生の可能性と消防への相談を思い出してください。

●重大な消防法違反は市民の皆様へ公表しています

重大な消防法違反は利用者への情報公開という観点から、湖南広域消防局のホームページで公表しています。



湖南広域消防局 公表制度

検索



— 湖南広域消防局からのお知らせ —

春

の火災予防運動

平成30年3月1日(木)から7日(水)まで

平成29年度全国統一防火標語

「火の用心 ことばを形に 習慣に」

この季節は、空気が乾燥して火災が発生しやすくなっています。
本運動を機会に、今一度、防火の重要性を再認識いただき、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐため、身近な出火防止対策への取り組みにご協力をお願いいたします。



ライくん レイちゃん
(湖南広域消防局キャラクター)

防火管理等について確認しましょう！

年度末は、防火管理者が人事異動等により未選任となる場合があります。万が一、火災等の災害が発生した場合、防火管理者の未選任が、初動の遅れを招き、災害による被害拡大につながる恐れがあります。そこで、下記の点にご注意ください。

- 防火管理者の選任・解任の届出はできていますか？
→ 後任の防火管理者が未資格者の場合は、事前に防火管理講習を受講の上、届出ください。
※平成29年度第5回甲種防火管理新規講習実施日：平成30年3月8日・9日
- 消防計画変更の届出はできていますか？
→ 防火管理者の変更に伴い、消防計画に変更が生じる場合は届出をお願いします。
- 避難通路（階段）、防火戸（防火シャッター）及び消防用設備等の維持管理はできていますか？
→ 通路や設備の前に物を置いていないかなど、これらの管理について建物関係者で今一度確認ください。
※危険性や悪質性が高い場合は行政処分の対象となります。
- 飲食店、工場等における厨房・火気使用設備の取扱いは安全にできていますか？
→ 厨房・火気使用設備の維持管理を定期的に行い、可燃物を周囲に置かないよう整理整頓してください。



平成30年度防火管理講習日程のお知らせ

講習種別	開催日	受付期間	定員	会場
甲種防火管理新規講習	平成30年5月24日(木) 5月25日(金)	5月7日(月)から 5月11日(金)まで	80名	湖南広域消防局 北消防署 (守山市石田町 377番地の1)
	平成30年6月20日(水) 6月21日(木)	6月4日(月)から 6月8日(金)まで	80名	
	平成30年10月18日(木) 10月19日(金)	10月1日(月)から 10月5日(金)まで	80名	
	平成31年3月14日(木) 3月15日(金)	2月25日(月)から 3月1日(金)まで	80名	
甲種防火管理再講習	平成31年2月8日(金)	1月21日(月)から 1月25日(金)まで	40名	

§ 講習会のお問合せ先：湖南広域消防局 予防指導課 TEL：077-552-8824 §